

三田祥雲館高等学校 研究論文採点シート（教員用） 組 番氏名（

組 番氏名 (

)

	説明	0	1	2	3	4	得点
1 計画性・主体性【4点】	普段の取り組みや論文執筆の計画性。主体性（面談）	説明が不十分。 執筆状況が無記載		説明できる。執筆状況問題なし		わかりやすい説明。執筆状況も良好	/4
2 タイトル・要旨【5点】	タイトル【2点】	タイトルが大まかな内容を表しているか。	関係がない。ない。	どのような研究かわからない	大まかに理解できる		
	要旨【3点】	要旨で背景、目的意義、仮説、研究手法・結果考察、結論展望などがわかるか。	ない。	内容からかけ離れている。	内容は合致するが断片的。	内容がわかる。	/5
3 序論【11点】	背景（基礎）【4点】	背景が社会や学術の流れに触れているか。専門知識についての説明があるか。	関係がない。ない。	説明はあるが研究とのつながりが無い。	引用や参考文献が少なく主観的。	導入があるが、専門知識の説明なし。	社会学術の動向を含む導入、知識提示
	目的・RQ【4点】	RQの明確さ。	ない。		論点があいまい。		問題提起・RQ・目的について明確
	意義【2点】	社会や学術への貢献について。	ない。	先行研究や事例がなく主観的。	社会や学術への変化が示されている。		
	仮説の設定と根拠【1点】	先行研究や事例、現状データをもとに仮説が設定されているか。	ない。根拠がない。	根拠と共に示されている。			/11
4 研究手法【6点】	説明【2点】	説明を見て研究の再現ができるか。	ない。	具体性に欠け再現が困難。	再現が可能な程、具体的。		
	妥当性【4点】	RQ解明のための手法として妥当か。	全く妥当でない。		妥当であるが、十分ではない。		妥当である。
5 結果・考察【8点】	結果【4点】	結果をわかりやすくまとめているか、データの説明は適切か。	ない。	データの羅列のみ。	データ、説明が不十分。	まとめ方、説明のどちらかが不十分。	わかりやすくまとめられ、説明も十分。
	考察【4点】	結果の理由や考えうる可能性を吟味する。結論、展望へ続く内容か。	結果はあるが、考察が不十分。	一部の考察はあるが、不完全。	考察は行っているが表面的。	考察が十分。結論と展望につながる。	考察が深い。次の研究への「問い合わせ」がある。
6 結論・展望【8点】	結論【4点】	結果・考察を踏まえたRQの答え、まとめか。	ない。	示されているが、RQの答えが明確でない。	RQの答えはあるが、根拠が明らかでない。	RQの答えはあるが、論理に飛躍がある。	RQの答えが論理的に述べられている。
	展望【4点】	明らかになったこと、社会・学術への貢献、新たな問いへのつながり	ない。		抽象的。社会・学術貢献が乏しい		意義が具体的。次の研究へのつながり
7 体裁【8点】	引用文献・参考文献【2点】	形式に従って書かれているか。	ない。	不足。形式に純二性なし。間違もあり。	文中およびリストに書かれている。		
	表現【2点】	体裁・日本語表現～マジックワード、言葉の定義づけや説明、不快・差別的な表現の有無。	不十分。	一部が不十分。	適正。		
	表記【2点】	表記が適切か。～誤字脱字、フォントの統一、文字の大きさ、スペースやインデント、文と文とのつながり。	不十分。	一部が不十分。	適正。		
	図・表【2点】	図や表の記載～表や図のキャプション、単位、縦軸横軸の名前、図表番号の本文との一致。	不十分。	一部が不十分。	適正。		
8 口頭試問【10点】	態度【2点】	主体的に取り組んでいるか。	消極的で、自信や意欲を感じられない。	興味関心をもつ取り組んでいる。	自信や意欲が感じられ、主体的。		
	内容理解【3点】	自分の研究内容への理解度。	適切に答えられない。	間違いや矛盾が多い。	一部間違いや矛盾がある。	十分理解している。適切に答える。	
	背景理解【3点】	背景知識に関する理解度。	適切に答えられない。	間違いや矛盾が多い。	一部間違いや矛盾がある。	間違いや矛盾なく十分理解している。	
	今後の課題・展望【2点】	研究に関する課題の理解、今後の展望。	課題への理解なし。今後の展望が浅い。	課題への理解、今後の展望が浅い。	課題が明確。今後の展望の筋道がある。		/10

合計点

/66